

6 コース

木曾川町寺社巡り

スタート地点 JR 東海道本線 木曾川駅
一宮市木曾川町黒田字東針口12

電車: JR東海道本線「木曾川駅」・
名鉄名古屋本線「黒田駅」「新木曾川駅」下車

コースと見どころ



正岡子規が、作品「旅」の中で、木曾川駅前の茶屋の娘、松本わくが心に残ったと書き記しています。

戦国時代から七代の城主の記録が残り、山内一豊はここで生まれ育ったといわれています。



永禄2年(1559年)に建立。明治25年に尼僧寺として認可されました。善光寺如来の分身も安置されています。

「神名帳」には従三位、伊富利部大神と記されています。境内には門間遺跡もあります。



億計王(仁賢天皇)と弘計王(顕宗天皇)の兄弟が雄略天皇から逃れる際にここで宿泊したといわれています。

黒田城主だった山内但馬守盛豊と長男十郎の墓があります。妙見菩薩は日本三大妙見といわれています。



距離約 4.9km 所要時間約 1.5時間

- | | | | | | | | |
|------|------------|--------------|-------|--------|--------|-------|-------|
| スタート | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | ゴール |
| 木曾川駅 | 見染塚(黒田公園内) | 黒田城跡(黒田小学校内) | 西蓮寺 | 伊富利部神社 | 籠守勝手神社 | 法蓮寺 | 木曾川駅 |
| | 0.1km | 0.2km | 0.4km | 1.4km | 1.9km | 0.5km | 0.4km |

